

【 株式会社ヤマダ電機 月次IR情報 】



■ 2016年3月期（自2015年4月1日 至2016年3月31日） 売上高前年比推移（POSベース）

【全店POSベース売上速報】

（単位：％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計 (単純平均)
(携帯除く)グループ：全店	110.5%	112.6%	93.2%	106.8%	112.2%	106.8%	104.4%	98.6%	100.2%	103.8%			104.9%
(携帯除く)グループ：既存	103.5%		105.6%			99.1%			—			102.7%	

注1：ベスト電器を含む速報値です。

注2：数値は、店舗POS速報データに基づいており各月及び累計の数値は決算の数値とは異なります。

また、卸売上、ソリューションビジネス関連売上、各種取次手数料売上等のPOSベースではない売上は含まれません。

注3：閉鎖店舗（S&B含む）等の諸要因については、前年の集計に含めておりません。

■ 月次概況説明

2016年1月度は、休日が+1日となっています。

エアコン等の冬物季節商品は、月初～中旬まで気温が下がらなかったことで伸び悩みましたが、下旬の大雪以降、厳寒となり月を通しては堅調に推移しました。

テレビは、引き続き4Kが伸長したことから単価が伸びたものの、数量が伸び悩みました。

冷蔵庫、洗濯機、クリーナー、レンジ・調理家電、エアコン、石油ガス暖房、電気暖房、理美容、健康関連等の白物家電が全体的に好調に推移しました。パソコン、デジカメ等の情報機器関連商品が引き続き伸び悩みました。本集計には、携帯電話は含まれておりませんが、各携帯電話キャリアの料金施策変更前の駆け込み需要が発生し、その影響を加算すると全店前年比ベースで106.9%になります。

■ 当期の売场面積推移

（連結ベース（海外除く）：速報集計）

（単位：㎡・％）

期初		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	経過月計	累計	期初比
2,746,623	開店	14,910	1,421	6,165	9,567	3,300	8,278	7,636	0	4,130	0			55,407	2,641,597	96.2%
	増床/減床	0	0	73	0	809	0	0	0	-76	-32			774		
	閉店	-3,256	-104,617	-29,368	-12,036	-896	-9,050	0	0	-1,984	0			-161,207		
	計	11,654	-103,196	-23,130	-2,469	3,214	-772	7,636	0	2,070	-32	0	0	-105,026		

本月次IR情報の内容は、発表日時点で入手可能な情報に基づき当社月次概況の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資等の最終決定は、ご自身の判断と責任において行われますようお願いいたします。本月次IR情報中の数値及び画像等の各データ、説明、イメージ、見解や予定は、多分に不確定な要素を含んでおり、予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。株式会社ヤマダ電機及びそのグループ各社の役員または従業員は、本資料の使用、その内容から生じる直接的、間接的または派生的な損害または損失に対して一切責任を負うものではありません。また、データのダウンロードによって生じた障害や第三者によるデータ改ざん等に関し、いかなる理由があっても一切責任を負うものではありません。あらかじめご了承ください。